

教育充実への模索と魅力の追求の時代



第二代学長

トマ・アンナ・
テレン

トマ・テレン学長の決断と強靱な推進力のもとでの14年間は、「教育充実への模索・魅力の追求」が、田中喜平治学科長、近藤尚学科長・中尾正三教務部長・樋口弘庶務課長、続く横川文雄学科長・鶴見鼎学科長のもとで、連綿と続く将来構想の模索・検討・実現へと、絶え間ない変革に向けての取り組みが、教職員の一致協力を得て短期間に推進され、内外共に画期的な発展を遂げた時代であった。

学生数増の施策として、先ず1976年、家政専攻入学定員を100人に倍増し、次いで1982年、国際文化学科増設で定員100人増、更に、1986年に臨時入学定員増100人を加え、収容定員700人規模の短期大学にまで発展した。

(左翼「F棟」を増設し、右翼「E棟」に連結)



名古屋聖霊短期大学の歩み

- 1973
 - 4 第二代学長 トマ・アンナ・テレン 就任
 - 5 集団給食実習室 竣工
- 1975
 - 7 改装工事（事務室・講師控え室・保健室・教室等）
 - 12 改修工事（被服整理実験室）
- 1976
 - 4 家政学科家政専攻定員増
50人を100人に変更
- 1977
 - 9 増築（集団給食実習）
- 1979
 - 8 第一回教職員研修会
- 1981
 - 12 F棟校舎竣工
- 1982
 - 4 国際文化学科 設置
定員100人
英語文化圏、ドイツ語文化圏、スペイン語文化圏を置く
- 1983
 - 4 家政学科家政専攻を廃止し、生活文化専攻に改組
衣生活コース、食生活コース、教養コースを置く
保健教員免許資格課程を廃止
- 1984
 - 2 体育館・マリアンホール竣工
- 1985
 - 4 名古屋聖霊短期大学通信創刊
 - 7 ドイツ語文化圏海外研修、これ以降、米国・豪州・比国・アイルランド等の海外研修を企画実施

1982年の短期大学で初の「国際文化学科」の開設は、「異なる言語と生活文化を超えての人間理解」を趣旨とし、女子高等教育に於けるカトリックミッションの現代的要請と認識する聖霊教育の使命感からであった。幸いにも、上智大学の協力を得て、横川文雄教授を学科長として、瀧本昭彦、三橋利光、二村久則の就任を得て、特色ある英語文化圏・ドイツ語文化圏・スペイン語文化圏の履修形態を、更に、1986年にはフランス語文化圏を発足することができたのである。

名古屋聖霊短期大学の歩み

1986

- 3 図書館・研究室L棟 竣工
- 4 期間を付した入学定員増
生活文化専攻 50人
国際文化学科 50人
国際文化学科にフランス語文化圏を増設
教員免許取得教育課程を廃止
短期大学専用学園バス運行



(前方に「体育館」・「学生会館 マリアンホール」 後方に「F棟」・「E棟」の一部)

1983年の「家政学科を廃止、生活文化専攻を新設」も、全国の短期大学で初の先駆的取り組みであった。中尾教務部長を軸に履修科目の精査、至難な文部省との事前折衝を重ねて、短大志願者急増期にも対処し、時代の要請に応じて、衣生活コース、食生活コース、教養コースの三履修課程を発足することができた。

F棟・体育館・学生会館・図書館棟が順次増設され、学生生活全般に活気漲る時代を迎えた。

トマ・テレン学長のもとで、所在町名は「せいれい町」となり、名古屋聖霊短期大学同窓会と後援会は、その連綿と続く活発な事業活動を継続し、卒業生と保護者を包み込む聖霊ファミリー精神が醸成されて来た。



(L棟「図書館・国際文化学科教員研究室」)

第二代学長 Tellen, Anna Sophia (Sr. Thoma S. Sp. S) 略歴

- 1913年 9月15日 生 (西独逸国 Westfalen 州 Füchtorf)
- 1933年 2月22日 独逸国、St.Mauritz-Münster 女子高等師範学校 卒業
- 1935年 3月 独逸国、Westfalen 音楽専門学校ピアノ科 中退
- 1935年 3月19日 聖霊奉侍布教修道女会 入会 (オランダ国、Steyl 本部修道院)
- 1938年 3月 オランダ国、Steyl、Arnold Jansen 女子高等師範学校 卒業
- 1938年 9月 同校 研究科で音楽・神学・哲学 修了
-
- 1938年 9月14日 来日、日本語習得、音楽・英語・独逸語を教える (1943年9月迄)
-
- 1943年11月－1947年11月 (中華民国 北京) 輔仁大学女子部 教授「独逸語」
-
- 1947年12月－1950年12月 秋田聖霊修道院 修院長
- 1948年01月－1949年12月 (秋田) 財団法人聖霊学園長、聖霊幼稚園長、
聖霊高等学校教諭「英語」
- 1949年06月－1951年01月 (秋田) 聖霊高等学校長・聖霊中学校長
- 1951年01月－1956年10月 聖霊会日本地方区 副地方長、修練長
- 1951年02月－1957年09月 学校法人名古屋聖霊学園 監事
- 1951年03月－1954年07月 (秋田) 学校法人聖霊学園 理事
- 1954年02月－1968年03月 (秋田) 聖霊女子短期大学 助教授「音楽」
- 1956年12月－1965年03月 聖霊会日本地方区 地方長
- 1957年03月－1995年05月 学校法人名古屋聖霊学園 理事
- 1961年05月－1995年05月 学校法人名古屋聖霊学園 理事長
- 1962年05月－1966年09月 (秋田) 学校法人聖霊学園 理事長
- 1965年03月－1971年04月 川名山聖霊修道院 修院長
- 1968年04月－1973年03月 (秋田) 聖霊女子短期大学 教授「音楽」
- 1971年05月－1972年03月 独逸国・米国で聖書学と英語を研修
- 1972年04月－1973年03月 聖霊高等学校 兼任講師「英語」「ドイツ語」
- 1973年04月－1987年03月 名古屋聖霊短期大学 教授、学長「英語」「ドイツ語」
- 1987年04月 名古屋聖霊短期大学 名誉教授
- 1981年12月－1992年03月 学校法人南山学園 評議員
-
- 1995年04月－1996年03月 南山学園 聖霊高等学校長・中学校長
- 1995年06月－1996年03月 学校法人南山学園 理事
- 1995年04月－1999年03月 学校法人南山学園 相談役

(受賞)

1978年 2月25日

『藍綬褒章』

1978年11月03日

「愛知県教育功労賞」

1985年 4月29日

『勲四等寶冠章』

1991年10月01日

「瀬戸市公益功労表彰」



シスタ・トマ藍綬褒賞

1978 (昭和53) 年



*Dear friends, let us love one another,
because love comes from God.
Our love should not be just words
and talk; it must be true love,
which shows itself in action.*

(1 John 4,7; 3,18)

Sr. Thomas A. Tellen

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。

愛は神から出るものだからです。

言葉や口先だけではなく、行いをもって誠実に愛し合ひましょう。”

(ヨハネの手紙 I 4.7, 3.18)



『勲四等寶冠章』 1985年4月29日